

【彦根市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

- (1) 必要なネットワーク速度が確保できている学校数 14／24 校
- (2) 総学校数に占める割合（％） 58.3％

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

文部科学省の「学校のネットワーク改善ガイドブック」等を参考にした自己点検を実施し、回線保守業者と連携してネットワーク速度の再測定や契約内容の確認等を行い、課題の特定を行った。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和 7 年度に回線切替のための機器調達を実施し、令和 8 年 4 月までに完了させる。

(3) 当該課題の解決の方法と実施スケジュール

本市では、1Gbps バストエフォート型回線により通信環境を構築しており、児童生徒数が 400 名を超える学校においては 1Gbps 回線を 2 本とすることで帯域の確保を実施しているが、特に 400 名をわずかに下回る規模の学校において帯域が不足していることが判明した。

また、1Gbps×2 本で運用している学校においては、通信費が 1Gbps の学校と比較すると 2 倍となっており、10Gbps バストエフォート型回線に契約を変更するほうが安価かつ高速となることが見込まれることから、帯域が不足している学校および 2 回線で運用している学校について、令和 8 年 4 月運用開始を目標に 10Gbps バストエフォート型回線に切り替えを行う。